

令和4年度2月吉日

PTA 会員 各位

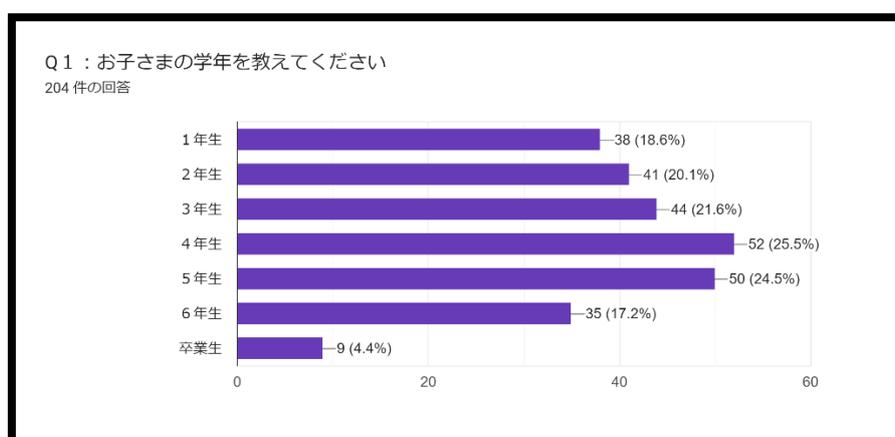
令和4年度 PTA アンケート結果報告

北区立桐ヶ丘郷小学校

PTA 会長 森口 智志

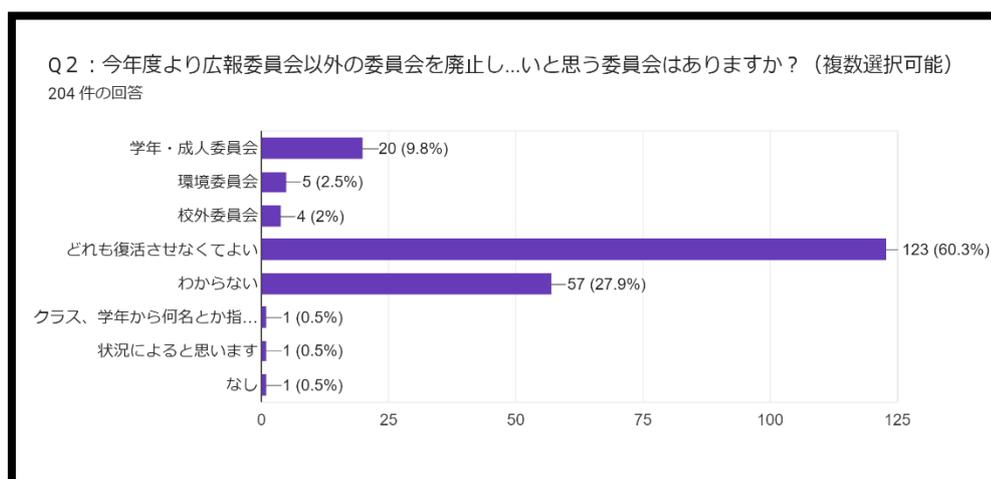
令和4年11月16日から行ったPTAアンケートの結果をご報告します。この結果を基に、今後の桐郷PTAのあり方を検討して参ります。ご協力誠にありがとうございました。

<Q1:お子さまの学年を教えてください>



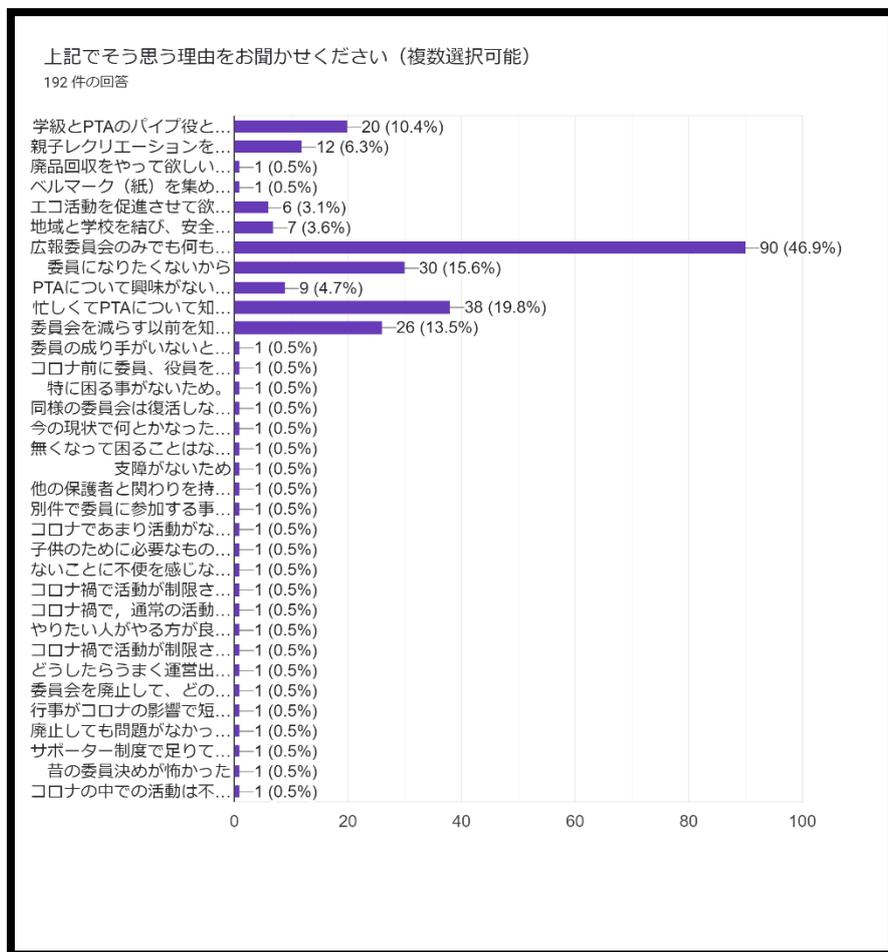
Q1の結果、4年生と5年生の保護者の方からの回答が多いことが分かりました。

<Q2:今年度より広報委員会以外の委員会を廃止しましたが復活させた方がよいと思う委員会はありますか？(複数選択可能)>



Q2の結果、「どれも復活させなくてよい」を選択した方が6割となり、委員会を削減した現状への満足度は高いことが分かりました。一方で、「わからない」と答えた方は回答者の3割近くいました。また、「学年・成人

委員会」の復活を希望する声が1割近くありました。自由記入欄では「クラス、学年から何名とか指定ではなく、希望者が集まれば親子レクや給食試食会を企画できる委員会。また、保護者会などで本部から連絡したい事をクラスに伝えてくれる連絡役。」という回答もありました。

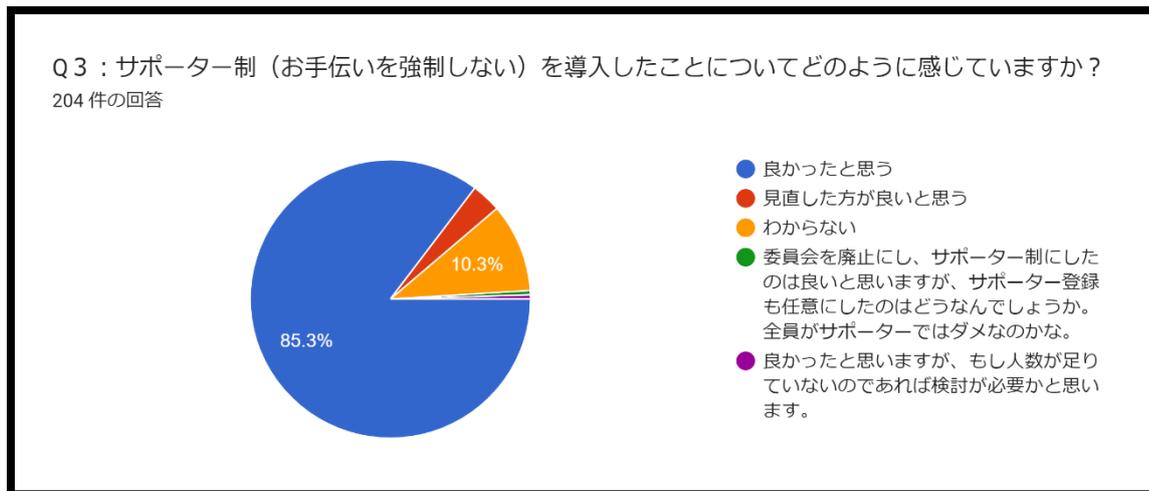


Q2 でそう思う理由について

「どれも復活させなくてよい」の理由としては、「広報委員会のみでも何も問題を感じていないから」「忙しくてPTAについて知る余裕がないから」「委員になりたくないから」「PTAについて興味がないから」という理由が多い事が分かりました。その他にも自由記入欄では、「ないことに不便を感じなかったの。」「サポーター制度で足りているのであれば委員は不要かと思えます」「コロナの中での活動は不安なので」という回答もありました。

また、「わからない」の理由としては、「委員会を減らす以前を知らないから」「広報委員会のみでも何も問題を感じていないから」「忙しくてPTAについて知る余裕がないから」が選択され、自由記入欄では「コロナ禍で、通常の活動が戻っていない為、経過がはっきりしないと思う為。」「コロナ禍で活動が制限されている時期しか知らないため」「委員会を廃止して、どのくらい大変だったのか、どういう状況だったのかが分からず、はっきりこのままでいいのか復活させた方がいいのかわからなくてすみません。本部の方ばかりに負担がかかったということがなければいいのですが、どうでしょうか。」といった回答がありました。

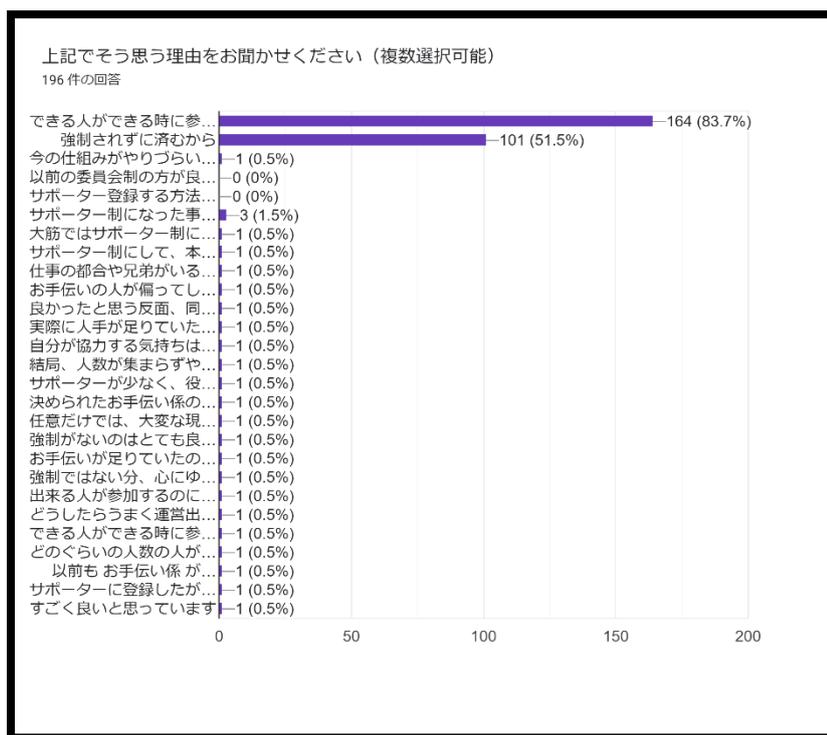
<Q3:サポーター制(お手伝いを強制しない)を導入したことについてどのように感じていますか?>



Q3 の結果、8割以上の方(174 名)が「良かったと思う」と回答し、満足度が高い事が分かりました。また、「わからない」を選択した人が1割ほどいました。自由記入欄では以下のような回答がありました。(一部抜粋)

■委員会を廃止にし、サポーター制にしたのは良いと思いますが、サポーター登録も任意にしたのはどうなのでしょう。全員がサポーターではダメなのかな。

■良かったと思いますが、もし人数が足りていないのであれば検討が必要かと思ひます。



Q3 でそう思う理由について

「良かったと思う」の理由は、「できる人ができる時に参加した方がいいから」「強制されずに済むから」であることが分かりました。自由記入欄では以下のような回答がありました。（一部抜粋）

- 実際に人手が足りていたのかが分からないから
- どのぐらいの人数の人が参加して、足りてるのか足りてないのかわからないから。
- サポーター制にして、本部の負担がどうなったかわからないから。
- 出来る人が参加するのに関しては、働いているので、有り難いです。現状 PTA の方は仕事が大変ではないんでしょうか？
- サポーターに登録したが実際にまだ参加できてないので簡単にいい悪いが言えないと思ったから。

「見直した方が良いと思う」という理由は、自由記入欄で以下のような回答がありました。（一部抜粋）

■大筋ではサポーター制にしてよかったと思います。募集しても集まらなかったときの対応策(案件を中止するなど)をもう少し明確にする必要はあると思います。でないと募集している側に負担がのしかかるので。

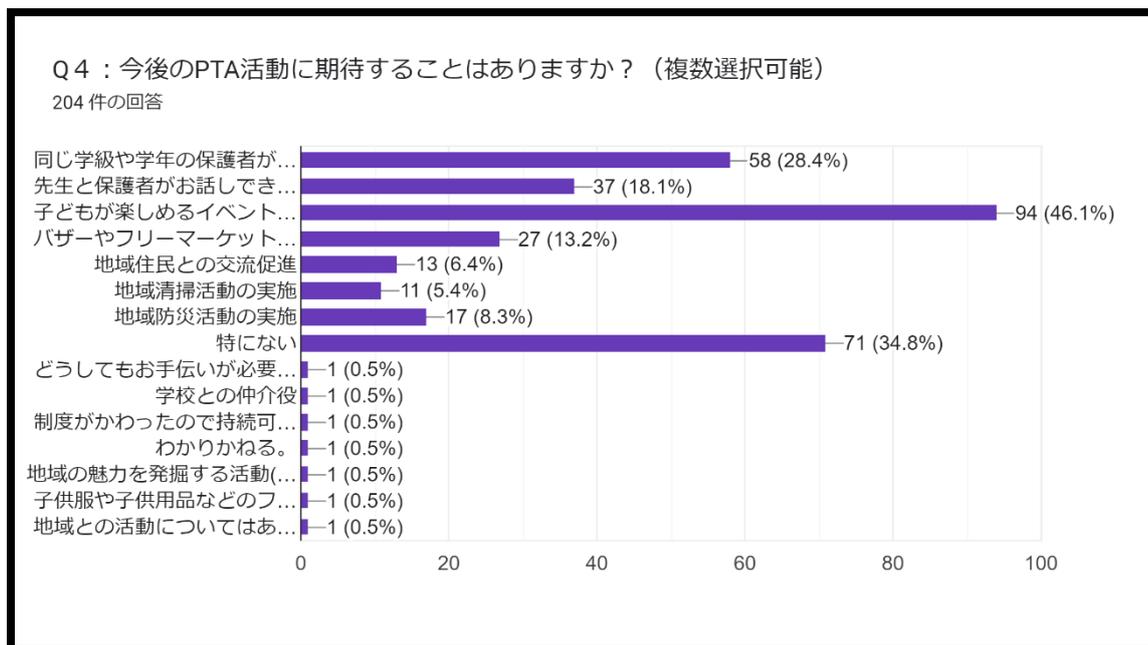
■お手伝いの人が偏ってしまうから

■できる人ができる時に参加はいいと思いますが、できなかつたら声をかけても OK みたいな枠があるといいかなと思いました。

■今の仕組みがやりづらいから、決められたお手伝い係の方が働きやすいから。（活動ごとの募集だと、申し込むべきか迷ってしまう）

■強制がないのはとても良いと思います。PTA 会員全員に対してお手伝いを募集をした方がいいのではないかと思います。

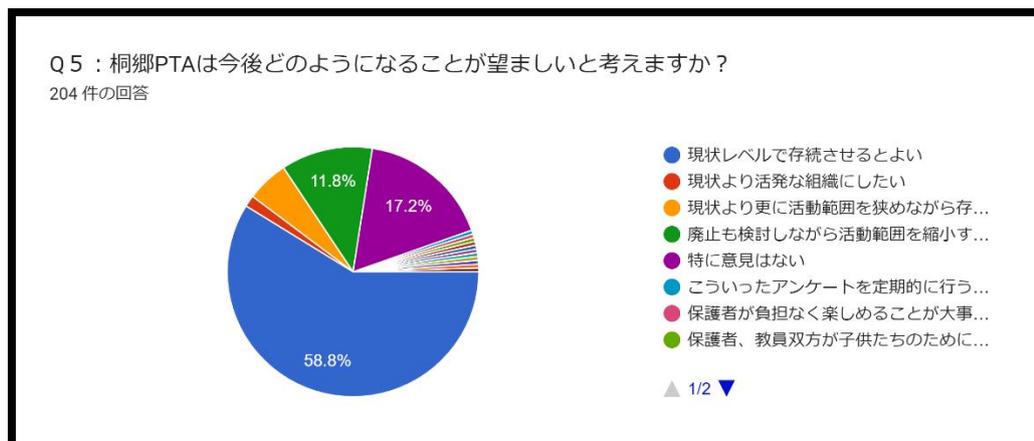
<Q4:今後のPTA活動に期待することはありますか？(複数選択可能)>



Q4の結果、「子どもが楽しめるイベントの実施」を4割以上の方が選択していました。「同じ学級や学年の保護者が交流できるイベントの実施」が3割近く、「先生と保護者がお話しできる場の提供」を2割近くの方が選択し、交流機会をPTAに望む声もある事が分かりました。上記を含め何らかのイベントを期待する回答は132名で6割以上でした。一方で、「特にない」も3割以上の回答がありました。

自由記入欄では、「どうしてもお手伝いが必要な場合だけ、イベント毎にやる気がある人が集まった分だけで出来ることをやれば良いと思うから」や「制度がかわったので持続可能か数年検証していただきたい」という回答もありました。

<Q5:桐郷 PTA は今後どのようなことが望ましいと考えますか？>



Q5 の結果、6割近い方(120 件)が「現状レベルで存続させるとよい」と回答しました。一方で、1割ほどの方(24 件)が「廃止も検討しながら活動範囲を縮小するとよい」と回答しました。自由記入欄に以下のように多くの回答がありました。

■ウィズコロナの時代として、地域の人とのつながりは今後も深めた方がよいと思う。それにともない、行事の来賓招待、参加は復活させ、学校や子どもたちの為に、地域の見守りやサポートを強化することで、支えて頂けることはたくさんあると思う。学年委員は PTA と保護者をつなぐやくめとして、やはりいた方がよいと思う。削減することで、一見負担が減るようにも思うが、学校と保護者の距離が離れてしまうことの方が、長い目でみると、デメリットがでてくるのではないかと心配な気持ちもある。

■こういったアンケートを定期的に行うなどして、その時の保護者の求める形で活動できればよいと思います。

■だいが縮小はされたと思うので、役員だけに負担がいく体制から、みんなの少しずつのお手伝いで成り立つ PTA へ

■みんな楽しく過ごしやすい方向に出来たら良いと思う。

■一部の方だけに負担がかからない方法があるといいと思いますが、それも難しいかな。

■今の制度になって、人員が足りている足りていないなどの現状がわからないため、サポーター制になって助かっている反面、学校行事等で PTA 参加が必要な場合になりたっているのがわからず、今の制度について評価しにくい。

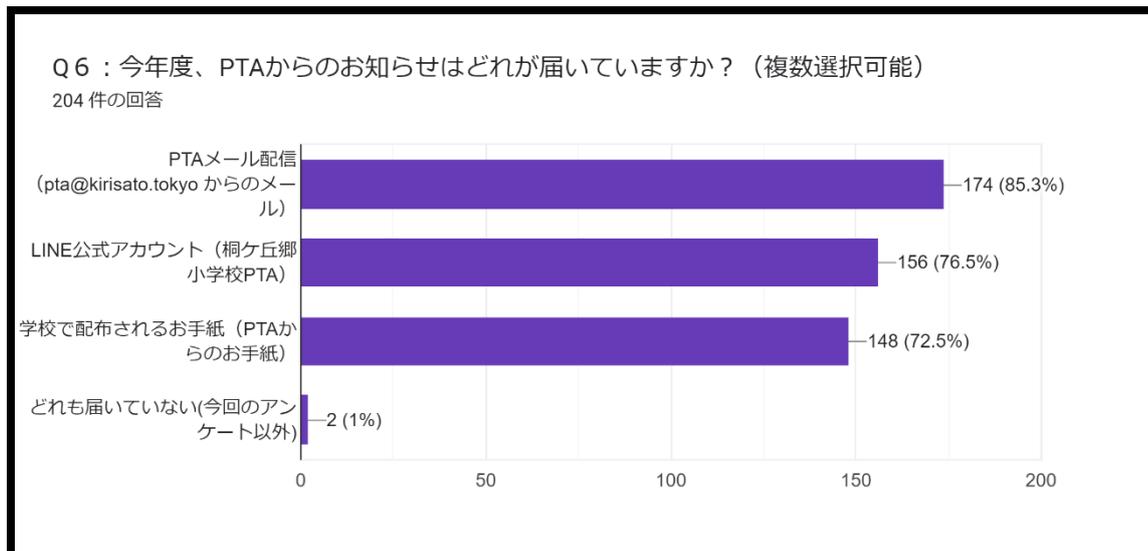
■年間の委員会は負担感があるので、以前のように行事手伝いとして(できれば希望を取って)係分担されていれば気兼ねなく活動参加できる

■廃止という言葉が出てきていますが、短期的に皆楽になるとは思いますが、○10 年レベルの長期的な目で検討すべき事かと思いました

■保護者、教員双方が子供たちのために無理なく活動出来る組織になったらいいと思う

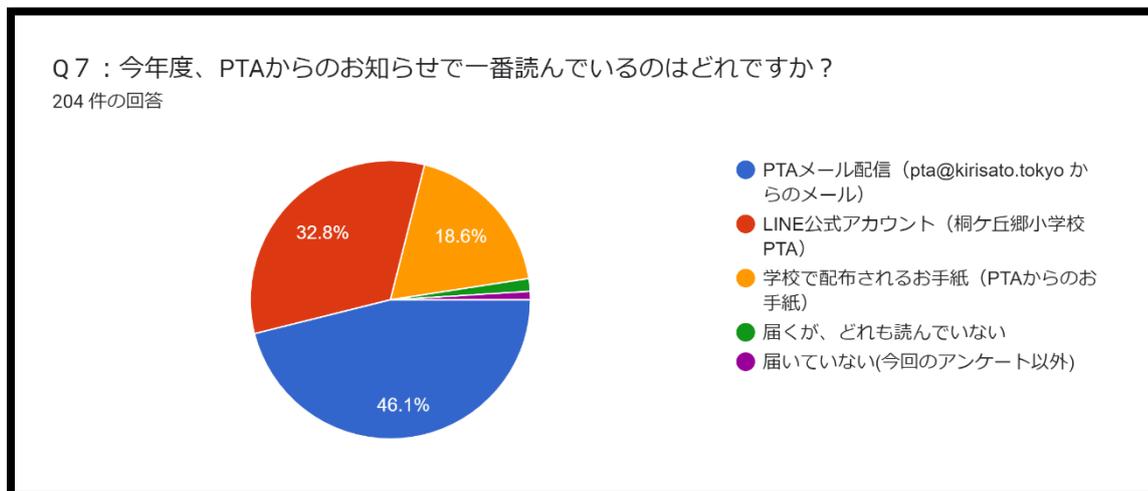
■保護者が負担なく楽しめることが大事だと思います。

<Q6:今年度、PTA からののお知らせはどれが届いていますか？(複数選択可能)>



Q6 の結果、どの方法も多くの方が受け取って下さっていることが分かりました。

<Q7:今年度、PTA からののお知らせで一番読んでいるのはどれですか？>



Q7 の結果、「PTA メール配信」は5割近く多くの方が一番読んでいる事が分かりました。現在「LINE 公式アカウント」の配信は月 2 回までであるにも関わらず3割以上の方が選択したことから、LINE の読み易さがかがええました。「学校で配布されるお手紙」については、ペーパーレス化で配布が減った影響がかがえませんが、一番読んでいる媒体とされる方も2割近くいることが分かりました。

<PTA からのお知らせ方法について、ご意見がありましたらお聞かせください>

現在、内容の重要度などによってメール配信に加えて公式 LINE アカウントと学校配布のお手紙を併用しています。頂いたご意見は様々で、一つの媒体に絞ることは難しいことが分かりました。以下、一部をご紹介します。

■紙の廃止に賛成です。メールや LINE からの連絡の方が場所や時間を選ばず確認ができるため。

■配信メール最高！

■現状の LINE や学校で配布されるお手紙が良いと思います

■Q7 は一択だったので最初に出てきたメールを選択したが、メールも LINE も同等

■メールも LINE も登録しているが、友人との話の中で、届いていない連絡があったことがわかったり、LINE では連絡が入るが、メールは来ないことが多いので、面倒だと思いますが、ダブル送信していただくとありがたいです。

■通勤時間に確認できるのでメール配信で助かります

■メールや LINE になったので、子供がプリントの出し忘れなどの取りこぼしがなくよかったです。

■ラインやメールで配信の方が保存も効くので助かりますが、後で読もう、と、結局読まずに終わってしまいます。

子供の持ち帰るお手紙は必ず目を通すので、手紙をもらうと、メールやラインを見返して、反応できます。

面倒かもですが、紙とデータのダブルでお知らせいただくと、忘れ防止にもなり、助かっています。

■年度の途中からメールが届かなくなった気がする。迷惑メールにも分類されておらず、他の保護者の方からメール配信されていたと聞いた。配信方法が2種類あったため、漏れずにすみよかったと思う。

■今の方法でよいと思います。

■紙は不要

■LINE はリアルタイムのため、ありがたかったです。

■メールも LINE もどちらも登録しているため、同じ内容が何回も届くならどちらかに統一しても良いのかなと。

<全体を通して、ご意見がありましたらお聞かせください>

たくさんのご意見を頂きました。以下に一部をご紹介します。

■保護者の PTA 離れが確実に進んでいる中、やらなくて済む仕事と済まない仕事を明確にした上で、廃止できない仕事をどうするのか考える必要があります。ここ数年で廃止できたことも多いと思いますが、同時に委員会も廃止したことで、本部に負荷がかかりすぎているように感じます。学校行事に保護者のお手伝いがどの程度必要か、地域との関わりをどう考えるか、など、学校側の協力なしには解決できない課題が多くあると感じています。

■(念願であった)サポーター制を実現して素晴らしいと個人的に思っております。

■概ねいいと思いますが、気になることが 2 点あります。1. 役員さんの負担が大きすぎる。2. 参加へ申し込みへのハードルが少し高めで、サポーターでない人は学校や保護者とのつながりがかなり希薄になっており、一段と参加しづらくなる。今後の運営が今のようによくいくのか心配です。

■子供が楽しく学校で過ごせる環境を維持してほしい、また学校のイベントをコロナを理由に無くしたりしないことを強く望む

■一部の人(特に本部)に負担が多くかかっているように感じます。保護者ほぼみんなが PTA 会員であるということで、サポーターも多くの人になってほしいです。

■いつも子ども達の為に活動頂きありがとうございます。過渡期で大変かと思いますが、今後も存続して、無理ない範囲で学校生活をサポート頂ければと思います。

■時代に合わせられないものは無くしていくべき。PTA という体質自体、共働き核家族のいまには合っていない。なにか繋がりを作るなら、お金を集めずに活動を企画したい人が自主的にやればよいと思う。

■以前を知らないため、ニュースや親世代と比べてになります。共働き世帯の増加により日中に集まることは難しいこと、分かります。しかし、夕方～夜に集まることは、子の預け先がなく未就学児もいること、習い事などもあり難しいです。なので今のような、できるときにできることをしていくスタイルだとありがたいです。今年度は日が合わず参加することができませんでしたが、来年度は参加したいです。

■本部役員の皆様がいつも自分の時間を割いて活動してくださっている事に感謝しております。委員会もほぼなくなり、自分から動かない限り、保護者が PTA に関わる機会もなくなりました。そのせいが無関心でいる人、また、やらなくていいなら良いかで済ませている人、気にはなるけどお手伝いも知り合いがいなくてちょっと勇気が…と尻込みしてしまう人が増えたように思います。できる人ができる時にというのは本当に理想的で、是非そうなってほしいと思いますが、現状、役員の負担が多く見えるので、サポーターは会員全員とし、年 1 回は手伝ってくださいとお願いするのは強制ではないと思います。年 1 回の手伝いも無理な状況の人にやらせるのは強制だと思います。ぜひご検討ください。

■忙しいのは皆同じですが、係など決まっていれば結局は関わる事ができると思います。今のままだと、縮小して負担感は減り、役員の方に感謝していることに変わりはないのですが、ますます一部の人が学校と関わっていない感が否めません。くじ引き等での年間の役員決めではなく、行事ごとの係分担という形でも年に一度くらいは仕事があってもいいかと思っています。

■やりたい人がというのは、しぼりがない印象を持つが、やる人が決まってしまう、無関心な人が増えるのも心配である。なかなかこれという決定的な結論がすぐには出せないと思うが、サポーターの活動報告や参加者の声を広めることにより、より多くの参加者を獲得できたら、良いと思う。

■サポーターでまかなえるならそれが良いと思いますが、必要な活動ができなくなるようであれば、委員の復活もあるの

かなと思います。

■サポーター制度、とてもいいと思いますが、どんな感じで活動しているかわかると参加しやすそうです。

■保護者同士が顔見知りになっておく事は子どもを見守る上でとても大事なことだと思います。顔と名前が一致するだけでも。そのような機会を作って頂けたらと思います。

■PTAの活動内容を知ってもらいたい。実際にどんなことをしているのかなど。

■行事も少なく、保護者同士の交流もないので状況が分からないことも多い。強制でないのはよいが内輪でやっている感じがするので結果的には委員会があったほうが、関わる人が増えるのでいろいろな意見が出るのではと思う。

■廃止する事で、PTAの方はやりやすくなったのか大変なのか人より、以前のような部分があり分りませんが…みていてPTAの方が大変なような気がします。周りからは、羨ましがられたり凄いなと言われます。

■サポーターは学年別クラス別の申込人数や申込人数が表などで見えるようにして、参加率が高いので学年が少しはイベントなどで優遇されるようにしては？

■いつも子どものために活動していただき感謝しています。本部の方だけが忙しく大変な事がないようにしたいと思っていますが、サポーターと広報だけだと本部さんの活動がよりわかりにくくなってないかなと思ったりします。

■色々と改革してくださり、ありがとうございます。民間業者に委託する学校もあるようなので、そういう事も検討の材料になるかなとおもいました。

■できる人が参加するサポーター制は、とても画期的で素晴らしいと思います。

子供達と保護者のことを考えていただき、素晴らしい活動内容にいつも感謝しています。

今後、子供達が楽しめるイベントがありましたら、お手伝いとして参加したいと思っています。

■一昔前と違い、共働きが増えている中で、PTA活動を重荷に思っている世帯もあると思います。その中で、PTAのあり方自体を検討いただいたこと大変ありがたく思います。

■PTAの活動がスリム化したのはとても良いことでこれからも継続して頂けると嬉しいです。

しかし、一方で学校に行く機会が減ってしまい授業参観でない素の子供達の姿を目にすることや先生と保護者のコミュニケーションの機会も減ってしまったように感じます。

■サポーター制にして、どのくらい協力が得られ、PTA活動がどれくらい充実した(縮小した)かをPTAの皆さんに知っていただく必要があると思います。その上で、来年度も同じ参加状況の場合、何ができそうか(できなそうか)を提示し、サポーター制の見直しやサポーターの参加促進をしたほうが、皆さんに響くのではないのでしょうか。

■委員選出となると、義務感も負担感も強く感じるが、できるときにできる人が関わるやり方は、気持ちの面ですごく良かったと思います。今年は1回しかできませんでしたが、これからはできるときに関わらせていただきたいと思いますが、会長はじめ、本部の方々の負担が増えていないか不安もあります。その辺り、大丈夫でしょうか。

■仕事、子育て、親の介護等、忙しい時期に皆さん入ってます。PTAの今後を今の時代に合う形で縮小が良いと思っています。

■いつもありがとうございます。現状が現代では理想的なPTAの形だと思っています。

■通常の役割に加えPTAの見直しのご検討お疲れ様です、有難うございます。改革には勢いが必要と思いますが、一度舵を切るとなかなか戻れない事もあると思います。見直し事項の会員への周知についてはあまりなされているとは思えないという事もあります。勢いだけでなく一度時間を置き、次の方へ考えを引き継ぐのもいいかと思います。

■日頃のPTA活動を中心に運営してくださっている方々には感謝の思いしかありません。今は共働きの家庭も多く、PTA活動は縮小していくべきなのかなとも思いますが、学校への連絡のパイプとして不可欠な存在だとも思います。コロナ禍に入ってから、桐郷は学校行事をどんどん縮小していく流れになっているように想いますが、はたしてそれで本当にいい

のか、保護者の立場から意見を言うためにも PTA は重要な役割を担っているなど感じています。

■サポーター制度導入後、現状はどういう状況か共有いただければと思います。PTA の方々が感じておられる点も含めて、導入後に判明したメリットとデメリットなどお聞かせください。

以上